チェックポイント② 清流復活用水の放流口

清流復活用水の放流口とは？



新宿副都心計画による淀橋浄水場の廃止に伴い、同浄水場への導水路として使われていた玉川上水は、小平監視所より下流については水が途絶えてしまいました（昭和４０年以降）。しかし、下水を高度に処理した再生水を清流復活用水として放流し昭和６１年８月に清流がよみがえりました。

行き方

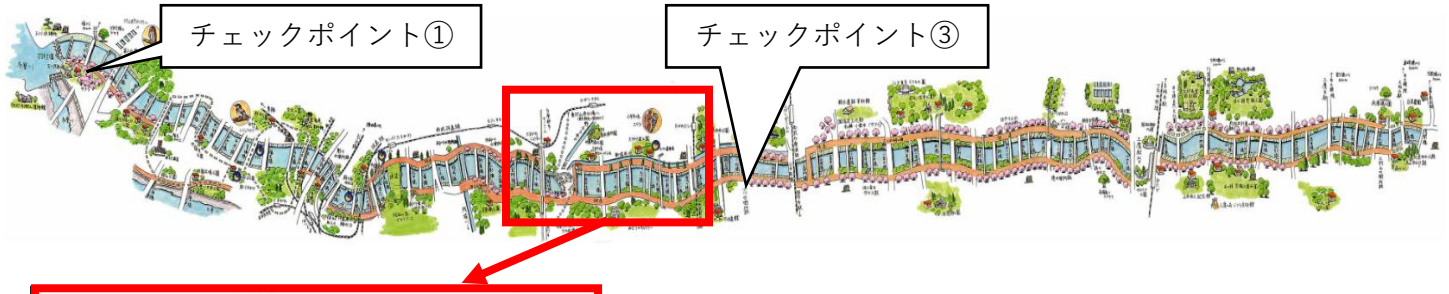
多摩モノレール・西武拝島線
玉川上水駅南口から　徒歩約7分

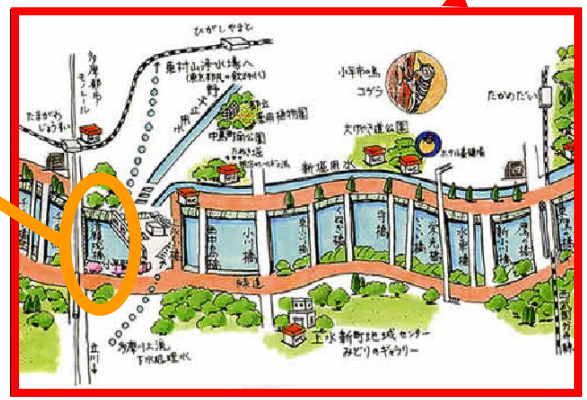
①玉川上水駅南口を出て左手の道を直進します。
（左手に線路、右手側に玉川上水がある形になります）
②450m（約6分）ほど直進すると右手側に入り口が策で囲われた白い建物（小平監視所）があり、道がY字路になっているので、右の道を進みます。
③50m（約1分）ほど進むと、右手側に地面が土になっている歩道があり、清流復活の碑があります。
④清流復活の碑の左手側より、玉川上水の水面まで下りることができ、そこに清流復活用水の放流口があります。

さらに見どころ！小平監視所！

玉川上水駅から清流復活の碑に行くまでの道中には小平監視所という施設があります。この施設は、上流にある羽村取水堰で取水し、玉川上水を流れてきた多摩川の水を、約４km北東にある東村山浄水場へ送るための施設です。上流から流れてくる落ち葉や枯れ枝などを除じん機で取り除き、沈砂池で砂を沈めて、ゴミや砂のない水を送水する役割を担っています。
玉川上水の始点である羽村取水堰はここから約12km上流にあります。
チェックポイント②のすぐ近くなので、訪れてみてはいかがでしょう。

〈玉川上水全体図〉





スマートフォンの地図アプリで
「清流復活の碑」
と検索しても、道順がわかります！

〈玉川上水駅から清流復活用水の放流口までの道順〉

